



2024年10月 現在

FUJITSU Software

NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ (32bit) V12a (V12.2.0)

本商品は、国際規格（ANSI'85 およびX/OPEN CAE(Common Applications Environment) 仕様）に準拠し、オブジェクト指向機能などの国際規格COBOL2014の主要機能、SIA富士通標準仕様、および主要な業界標準仕様といった拡張仕様を取り入れた言語仕様を実現するCOBOL開発環境商品です。

本商品では、x86アーキテクチャに最適かつ高速なオブジェクトコード生成によりネイティブな32ビットアプリケーションの開発が可能です。

- ・ **スタンドアロン**

PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMEQUEST 1000シリーズ / マルチベン
ダーサーバ・クライアント / FMV / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU
Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / FUJITSU Cloud Service S5 / パブリッククラウド

- ・ スタンドアロン

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit) /
Windows Server 2012 R2(64-bit) / Windows Server 2012(64-bit) / Windows Server 2008 R2(64-bit) /
Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows 8.1(64-bit) / Windows 8.1 /
Windows 7(64-bit) / Windows 7

1. 幅広い言語仕様・プラットフォーム共通の言語仕様

幅広い言語仕様およびプラットフォーム共通の言語仕様をサポートしています。

(1) ANSI '85

すべての必須機能単位最高水準、組込み関数機能

(2) X/OPEN CAE仕様(XPG4)

スクリーン操作機能、ファイル/レコードの排他など

(3) オブジェクト指向

国際規格COBOL2002で採用されたオブジェクト指向プログラミング機能

(4) 主要な業界標準仕様

VS COBOLII(IBM), Micro Focus COBOL

(5) SIA富士通標準仕様

日本語処理機能、表示ファイル機能など

2. プログラム支援環境の提供

次の機能のサポートにより、プログラム 開発における生産性の向上を促進します。

(1) NetCOBOL Studio(EclipseベースのCOBOL開発環境)

GUI開発環境であるオープンソースのEclipseプラットフォームをベースとしたCOBOL開発環境を提供します。

(2) COBOL開発環境

プロジェクトマネージャ・対話型デバッガ・プロジェクトブラウザ・クラスブラウザなどのCOBOL開発環境を提供します。

(3) ファイルユーティリティ

COBOLファイルの創成、表示、編集、印刷、復旧などを支援します。

(4) Solaris/Linux/Windowsサーバ向けリモート開発環境

Solaris/Linux/Windowsサーバ上のアプリケーション開発のためのリモート開発環境として利用することができます。これにより、Solaris/Linux/Windowsサーバ上の業務アプリケーションの設計から単体テストまでをWindows上で行い、結合/運用テストをターゲット上で行う形態のリモート開発が実現されるとともに、一連の操作/作業をWindowsの操作ビューで統一的行うことができます。

3. データベース連携

プログラム中に埋込みSQL文またはREAD/WRITE文を書くことにより、データベースへアクセスが可能です。

(1) 埋込みSQL文によるアクセス

以下のデータベースは、プリコンパイラを使って利用できます。

- ・Enterprise Postgres(Windows)
- ・Symfoware(Windows, グローバルサーバ) [Symfoware Programmer's Kitのプリコンパイラ]
- ・Oracle(Windows)[Oracle ProgrammerのPro*COBOLプリコンパイラ]

以下のデータベースは、ODBCインターフェースを使って利用できます。

- ・Enterprise Postgres(Windows)
- ・Symfoware(Windows, グローバルサーバ)
- ・Symfoware6000(PRIMERGY 6000、ASP動作機構キット、富士通クラウドオフコンサービス)
- ・Oracle(Windows)
- ・Microsoft SQL Server(Windows)
- ・Actian PSQL(Windows)

(2) READ/WRITE文によるアクセス

以下のデータベースは、READ/WRITE文を使って利用できます。

- ・ Actian PSQL(Windows)
- ・ Microsoft SQL Server(Windows)[PowerRDBconnector利用時]
- ・ Oracle(Windows)[PowerRDBconnector利用時]

動作確認されているデータベースおよびその版数などの詳細は、「関連URL」に記載されているNetCOBOLのホームページを参照してください。

4. 高性能・高品質・高い保守性を実現する開発運用環境

- (1) 最適化機能により、高性能な目的プログラムを生成します。
- (2) グローバルサーバシリーズの経験を基に高品質を実現しています。
- (3) サーバアプリケーションの開発
 - ・ マルチスレッドアプリケーションの開発

基本的に再翻訳だけで、既存アプリケーションをマルチスレッド環境下に移行できます。

- ・ Webアプリケーションの開発

各種Webサーバ上で動作するアプリケーションを効率的に開発できます。

- ・ DCOMアプリケーションの開発

Microsoft Transaction Server上で動作するCOMアプリケーションを開発できます。

サーバアプリケーションを運用する場合は、以下のいずれかの商品が必要です。

- NetCOBOL Base Edition サーバ運用パッケージ (32bit)
- NetCOBOL Standard Edition サーバ運用パッケージ (32bit)
- NetCOBOL Enterprise Edition サーバ運用パッケージ (32bit)

(4) COM連携機能

COMクライアントおよびCOMサーバアプリケーションを開発できます。

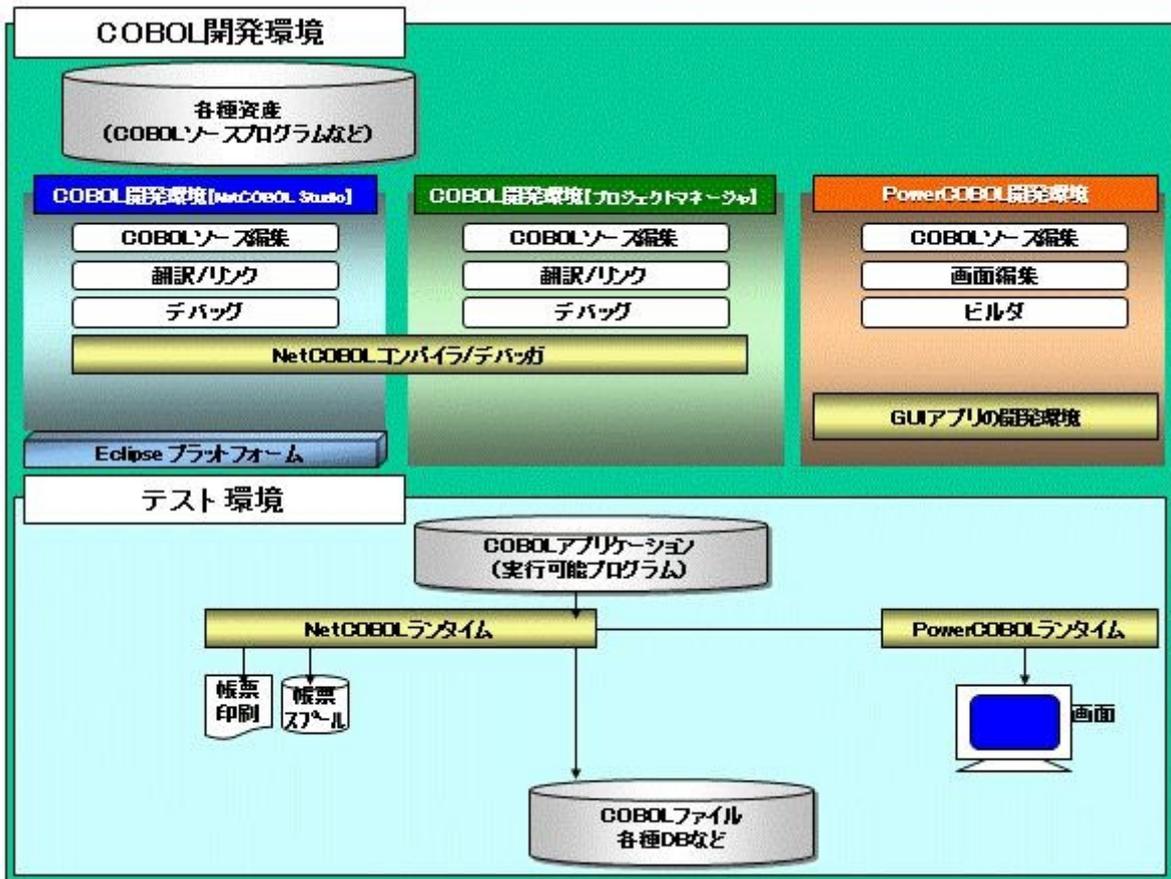
(5) 簡易アプリケーション間通信機能

CALL文による簡易アプリケーション間通信をサポートします。

- (6) InterstageやWWWサーバ等で動作するサーバアプリケーションをリモートデバッグできます。
- (7) アプリケーションのデバッグを効率的に支援する診断レポート機能を提供します。

5. PowerCOBOLコンポーネント(GUI構築ツール)の提供

フォーム(画面)にコントロール(部品)を貼り付ける操作で簡単に画面設計が可能で、イベントごとの手続きをCOBOLで記述できるため、COBOL開発のノウハウを活かしたWindowsアプリケーションの開発が可能です。



構成コンポーネントとその機能

コンポーネント名	版数	機能
NetCOBOL	V12.2.0	COBOLプログラムの開発環境 (NetCOBOL Studio,プロジェクトマネージャ,コンパイラ,デバッガ, テストのためのCOBOL ランタイム,診断機能等)
PowerCOBOL	V12.2.0	COBOL GUIアプリの開発・テスト

新規機能

V12.2.0からV12a (V12.2.0)の機能強化項目は、以下のとおりです。
内部コンポーネントを入れ替えました。

・ オンラインマニュアル

- ・ ソフトウェア説明書 NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ V12a
- ・ インストールガイド NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ V12a
- ・ NetCOBOL V12.2.0 インストールガイド (サイレントインストール編)
- ・ NetCOBOL V12a リリース情報
- ・ NetCOBOL V12.2 マニュアル体系と読み方
- ・ NetCOBOL V12.2 入門ガイド
- ・ NetCOBOL V12.2 ユーザーズガイド
- ・ NetCOBOL V12.2 CBL サブルーチンユーザーズガイド
- ・ NetCOBOL V12.2 LE サブルーチンユーザーズガイド
- ・ NetCOBOL V12.2 COBOL文法書
- ・ NetCOBOL V12.2 NetCOBOL Studio ユーザーズガイド
- ・ PowerCOBOL V12.2 ユーザーズガイド
- ・ NetCOBOL V12.2 メッセージ集

【メディア】

- ・ NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ メディアパック (32bit) V12a (V12.2.0)

【サブスクリプションライセンス/サポート】

[サブスクリプションライセンス/サポート(月額払い)]

- ・ NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ 1ライセンス (32bit) for Windows (SL&S)

[サブスクリプションライセンス/サポート(まとめ払い)]

- ・ NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ 1ライセンス (32bit) for Windows (SL&S) 7年

【永続ライセンス】

- ・ NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ 1ライセンス (32bit) (1年間24時間サポート付) V12a

1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（DVD）のみの提供です。使用权は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。

初回購入時には、最低1本のメディアパックとサブスクリプションライセンス/サポートを同時にご購入ください。

本メディアパックの購入でバージョンアップ/レベルアップ、および32ビット商品と64ビット商品間での切り替えをすることはできません。

バージョンアップ/レベルアップ、および32ビット商品と64ビット商品間での切り替えをする場合は本メディアパックを購入せず、アップグレード権を行使してメディアを入手してください。

2. ライセンスについて

本商品は、コンピュータ1台毎に1ライセンスを購入してください。複数台のコンピュータに適用する場合は、その台数に応じたライセンス数の購入が必要です。

3. 64ビットアプリケーションの開発について

本商品は、32ビットアプリケーションを開発するための商品です。

64ビットアプリケーションを開発する場合は、以下の64ビット版NetCOBOL商品を購入してください。

- ・NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ メディアパック (64bit)
- ・NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ 1ライセンス (64bit)

32ビット版と64ビット版を同じコンピュータにインストールして利用する事ができます。

その場合は、両方のメディアとライセンスをそれぞれ必要数分購入してください。

32ビット版と64ビット版の違いの詳細は、「関連URL」に記載されているNetCOBOLのホームページの機能の「64ビット版と32ビット版の製品の機能比較」を参照してください。

4. サブスクリプションライセンス/サポートでの最新プログラムの提供について

サブスクリプションライセンス/サポート契約の一環として、最新バージョン/レベルのプログラムを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。）

5. ダウングレード使用について

本商品のライセンスを購入することにより、本商品の旧バージョンを使用する権利を得ることができます（以降、「ダウングレード使用」と呼びます）。

「ダウングレード使用」を適用する際には、旧バージョン商品のインストール媒体をお客様が既に購入されていることが前提となります。

購入が必要なライセンス数については、本商品のライセンス購入方法に従ってカウントします。

なお、ダウングレード使用权を用いて、1つのライセンスで本バージョン商品と旧バージョン商品を同時に使用することはできません。

また、本商品の次バージョン以降を使用する権利はありません。

「ダウングレード使用」可能な旧バージョン商品は、以下のとおりです。

- ・NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ (32bit) V11a

6. クライアント仮想化環境利用時の購入方法について

クライアント仮想化環境上で本商品を利用する場合、仮想PCが定義されたサーバに接続するクライアント台数分のライセンスを購入してください。

7. リモ - トデスクトップ利用時の購入方法について

Windowsのリモ - トデスクトップ上で本商品を利用する場合、リモ - トデスクトップを同時に利用するクライアント台数分のライセンスを購入してください。

8. V8.0以降からのバージョン/レベルアップについて

V8.0以降の本商品をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン/レベルを提供いたします。また、32ビット商品と64ビット商品間での切り替えも可能です。（お客様からのご要求が必要です。）

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン/レベル商品を改めてご購入頂く必要があります（価格の優遇はございません）のでご注意ください。

なお、「SupportDesk」の詳細については、弊社営業/SEにお問合せください。

9. 本商品で開発したCOBOLアプリケーションをシステム稼働(運用)する場合

本商品は、アプリケーションの開発からテストまで行えます。

本商品で開発したCOBOLアプリケーションを運用する場合は、「関連ソフト」に示す商品を購入してください。

10. MeFtを組み合わせて利用されていた場合

MeFtについては、V11以降および64ビット版の商品はありません。

MeFtコンポーネントが同梱されている以下のいずれかの商品の購入をご検討ください。

- ・NetCOBOL Enterprise Edition 開発パッケージ (32bit)
- ・NetCOBOL Professional Edition 開発パッケージ (32bit)
- ・NetCOBOL Standard Edition 開発パッケージ (32bit)
- ・NetCOBOL Enterprise Edition 開発パッケージ (64bit)
- ・NetCOBOL Standard Edition 開発パッケージ (64bit)

11. 購入時の特約事項

サブスクリプションライセンス/サポートの契約におけるライセンス使用条件の特約事項について記載しません。

(1) 運用待機構成時

お客様が対象プログラムをインストールするコンピュータが、常時対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「運用系コンピュータ」といいます）と、運用系コンピュータが障害などの理由により使用できない場合にのみ対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「待機系コンピュータ」といいます）により構成されたシステムの場合は、1つのシステムを1台のコンピュータとみなします。

その場合、お客様は、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号により運用系コンピュータに対象プログラムをインストールして使用することに加え、待機系コンピュータに対して、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、対象プログラムをインストールして使用することができます。

(2) ダウングレードについて

本ソフトウェアガイドにダウングレード使用についての記載がある場合、サブスクリプションライセンス/サポート製品には適用されないものとします。

(3) リモートデスクトップサービス使用時

お客様が対象プログラムをサーバにインストールして、同一のクライアント・サーバシステムを構成するクライアントからアクセスして使用する場合、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号を以下のとおり変更するものとします。

お客様は、対象プログラムを、日本国内において、任意のサーバ（ネットワークで接続されたクライアント・サーバシステムのうちサーバシステムをいい、以下同じとします）にインストールし、当該サーバと同一のクライアント・サーバシステム内のサブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分のクライアントから同時に接続して使用することができます。

なお、対象プログラムを当該クライアント・サーバシステム内のサーバ上に構築された仮想的なクライアントコンピュータ（以下「仮想PC」といいます）上で使用する場合は、お客様は、対象プログラムを、日本国内において、任意の数の仮想PCにインストールし、同一のクライアント・サーバシステムを構成するクライアントのうち、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分のクライアントから、接続して使用することができます。

さらに、お客様は、対象プログラムを、日本国内において、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、当該サーバまたは当該仮想PCに接続するクライアントに、インストールして使用することができます。

(4) オープンソースソフトウェア等のライセンス条件

本製品等のうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書またはライセンス条件説明書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。

ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書またはライセンス条件説明書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

1. クライアントアプリケーションの運用時

開発したクライアントアプリケーションを運用する場合は、以下の商品が必要です。

- ・ NetCOBOL Base Edition クライアント運用パッケージ (32bit) V12以降
- ・ NetCOBOL Standard Edition クライアント運用パッケージ (32bit) V12以降

2. サーバアプリケーションの運用時

開発したサーバアプリケーションを運用する場合は、以下のいずれかの商品が必要です。

- ・ NetCOBOL Base Edition サーバ運用パッケージ (32bit) V12以降
- ・ NetCOBOL Standard Edition サーバ運用パッケージ (32bit) V12以降
- ・ NetCOBOL Enterprise Edition サーバ運用パッケージ (32bit) V12以降

3. 動作コード系をEBCDIC/JEFとする場合

NetCOBOLの動作コード系をEBCDIC/JEFとする場合は、以下の商品が必要です。

[開発時]

- ・ NetCOBOL JEFオプション (32bit) V7.1以降

[運用時]

- ・ NetCOBOL JEFオプション 運用パッケージ (32bit) V7.1以降

4. 入出力機能でデータベースにアクセスする時

入出力機能でデータベースにアクセスする場合は、以下の商品が必要です。

- ・ PowerRDBconnector for NetCOBOL シリーズ V3.1以降

なし

1. Windows サーバOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows Server 2008 R2(64-bit)
- Windows Server 2012(64-bit)
- Windows Server 2012 R2(64-bit)
- Windows Server 2016(64-bit)
- Windows Server 2019(64-bit)
- Windows Server 2022(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

2. Windows デスクトップOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows 7(64-bit)
- Windows 8.1(64-bit)
- Windows 10(64-bit)
- Windows 11(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

3. 64ビットアプリケーションの開発について

本商品は、32ビットアプリケーションを開発するための商品です。64ビットアプリケーションを開発する場合は、64ビット版NetCOBOL商品を購入してください。

4. インストールについて

メディアパックは、DVDで提供されます。

インストールにはDVDドライブユニットが必要です。

DVDドライブユニットが搭載されていないマシンの場合は別途手配が必要です。

なお、DVDドライブユニットが接続できない場合は、以下の方法でインストールできます。

1. DVDドライブユニットを接続したマシンをネットワーク接続し、セットアップディスクをDVDドライブに入れます。
2. ネットワーク経由で、セットアップディスクの全ての内容を、インストール対象マシンのローカルフォルダにコピーします。
3. 2.のローカルフォルダにある「setup.exe」を起動してください。

5. Solaris/Linux/Windowsサーバ向けリモート開発環境について

リモート開発はプロジェクトマネージャとNetCOBOL Studioのどちらでも可能ですが、サーバ側のプラットフォームとバージョンによって使用できるCOBOL開発環境が異なります。

詳細は以下の表を参照してください。

COBOL開発環境	サーバ側	
	対象プラットフォーム	バージョンレベル
NetCOBOL Studio	Solaris (SPARC32)	V9.0L10以降
	Solaris (SPARC64)	V10.5.0以降
	Linux (Itanium)	V9.0L10以降
	Linux (Intel64)	V10.1.0以降
	Windows (Itanium)	V9.0L10以降
	Windows (x64)	V10.1.0以降
プロジェクトマネージャ	Solaris (SPARC32)	V8.0L10以降
	Linux (Itanium)	V8.0L10以降
	Linux (x86)	V7.3L10以降

6. Unicode環境下のデバッグについて

Unicode固有文字（シフトJISで表現できない文字）が、ソースプログラム中の利用者語、フォルダ名、またはファイル名に含まれる場合、正しくデバッグできません。

7. PowerCOBOLコンポーネントで開発するアプリケーションについて

(1) ディスプレイの解像度

アプリケーションを作成する場合、ウィンドウを設計する時のディスプレイの解像度は、作成したアプリケーションを実行する時のディスプレイの解像度と同じにしてください。

(2) 使用するフォント

アプリケーション作成時に使用したフォントは、運用システムにも必要です。

(3) 使用するActiveX コントロール

アプリケーション作成時に使用したActiveX コントロールは、運用システムにも必要です。

8. V3.0以前のPowerCOBOLコンポーネントの資産について

V3.0以前のPowerCOBOLコンポーネントの資産は、本製品に同梱されているPowerCOBOLコンポーネントで資産の再保存（資産の移行）および再ビルドが必要です。

なお、資産の移行方法の詳細については、PowerCOBOL ユーザーズガイドを参照してください。

9. COBOL開発環境の移行について

32ビット版NetCOBOL V12aでは、NetCOBOL Studioとプロジェクトマネージャの2つの開発環境を提供していますが、今後はNetCOBOL Studioのみのエンハンスとなります。

NetCOBOL Studio ユーザーズガイドに記載の移行情報に従い、NetCOBOL Studioへの移行をお願いします。

なお、以下については、プロジェクトマネージャではサポートされていません。

- Unicodeで作成したCOBOLソースファイルおよび登録集の利用
- IPv6環境でのリモート開発

- 日本語ロケール以外での利用
- Windows Server 2019での利用

10. Interstage Studio向けCOBOLプラグインについて

本製品では、Interstage Studio Standard-J Edition V12向けCOBOLプラグインを提供しています。

COBOLプラグインをInterstage Studioに組み込むことで、Interstage StudioでCOBOLアプリケーションの開発が可能になります。

11. サポート終了機能について

以下の機能については、V11以降関連製品のサポート終了に伴い提供を中止しました。

- RDMファイル
- 非同期通信(ACM)
- ファイル定義体
- XLデータパイプ
- 高速オーバレイ印刷
- PowerCOBOLコンポーネント 旧互換動作ランタイム(V3以前)

12. 64ビット版商品との機能差について

本商品は、64ビット版NetCOBOL Base Edition 開発パッケージと比較して以下の機能をサポートしておりません。

(1) COBOLの以下の機能

- 数字項目の桁数は18桁まで(64ビット版は31桁)
- RECURSIVE指定および局所記憶節

(2) ダンプ機能

(3) 他社COBOL資産移行支援機能

13. バージョンアップ時の注意事項について

NetCOBOL V11より、サポートOSの変更のために使用するMicrosoft社製リンカのバージョンを変更します。

リンカの変更に伴い、ASCII範囲外の文字を含む外部名(*1)を使用するCOBOLアプリケーションは再翻訳が必要です。

ASCII範囲外の文字を含む外部名を使用していないCOBOLアプリケーションについては、そのまま利用できます。

*1: プログラム名、クラス名、メソッド名、プロパティ名、二次入口点名

14. 連携商品について

連携商品については、各商品のWindows(32bit)対応状況およびCOBOLとの連携状況をご確認ください。

15. 前版(V12.2.0)との違いについて

NetCOBOL V12a (V12.2.0)以降では、NetCOBOL Studioを使用する前にあらかじめAdoptiumが提供するOpenJDK 8のWindows(x86)用JREをお客様が入手してインストールしていただく必要があります。

お客様向けURL

- ・ **ソフトウェア：富士通（NetCOBOL）**

本商品の詳細は、以下のNetCOBOLホームページを参照してください。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/cobol/>

- ・ **ソフトウェア：富士通（ソフトウェアの一覧表（システム構成図）と各種対応状況）**

価格/型名の一覧（システム構成図）を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>

- ・ **ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）**

「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/>